

(仮称) 松田町第5次総合計画骨子案に対するパブリックコメント結果について

※「該当ページ」欄の「K」は基本構想、「A」はアクションプログラム、数字はページを表します。

該当ページ	意見概要	町の考え方 (対応)	所管課等
共通	<p>町民懇話会に参加させていただきましたが、参加者があまりにも少ない。</p> <p>もっと住民の人たちに行政としてPRするべき。書面・アンケート用紙の配布ではなく、住民の意識を目覚めさせるために、数多くコミュニケーションを作る場を設けていただきたい。</p>	<p>今回いただきました提案をこの総合計画のアクションプログラムの中に取り組みました。</p> <p>町民参加・主体のまちづくりとして、定期的な地域懇話会の開催や、各分野別での座談会などを開催して、数多くのコミュニケーションがとれる場を設けてまいります。</p>	企画財政課
共通	<p>基本構想(案)に目を通し、町民懇話会での説明も伺いましたが、1つ1つの目標に対し、具体的な案が示されておらず、これらをどのように、どのような財源で進めていくのか、また、住民にはどのような協力をしてもらいたいかなどよく分かりません。</p> <p>このような環境の良い町に親子二代、三代と住み続け松田町を誇れるまちにするために松田町の行政がどのような策をとり、松田町の住民がどのような協力をしていたらより良い、住みよい町になるのか。</p> <p>例えば、住まいプロジェクトの中に</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世帯向けの定着化、転入化促進政策</li> <li>・子育てから保育、医療政策</li> <li>・高齢者等の福祉政策</li> <li>・みどり豊かな住宅地づくり</li> </ul> <p>等、掲げておりますが、具体的なものが分かりません。</p>	<p>現在、町民懇話会での意見やパブコメの提案を含めて、町ではアクションを起こすための実施方針や目的、更には取り組みの時期や内容などをどのように展開していくのか、詰めの作業をしているところであります。</p> <p>また、各事業の財源については、国・県の補助金が活用できるかを精査し、町債の発行に際しても交付税として国からの援助が頂けるような起債を中心として発行していますが、財源確保のため、町民の方に受益者としての応分負担を求めることもありますが、御理解いただければと考えております。</p> <p>いずれにしても財源の見通しについては、平成26年度までの中長期計画を提示する予定ですので、その際には、町民の方に御理解いただけるよう広報等で周知し、詳細については、町ホームページでも閲覧できるようにしてまいります。</p> <p>なお、定住化に伴うまちづくり戦略には各プロジェクトを掲げているところです。この戦略は、各分野別の施策大綱の中にもある定住化への取り組みで、特に重点的に取り組む事業となつてきます。そして、ここには各施策の具体的な方針・目標や実施していく内容・時期などが記載されています。</p>	企画財政課

該当ページ	意見概要	町の考え方(対応)	所管課等
共通	<p>「まちづくり」のプログラムとしては、すべてを網羅しているようで、すべてが実現できれば、日本一の町ができると思います。</p> <p>気になるのは、各項目にある「事業の評価・見直し」となっていて、「実施」の記載がありません。これは、8年間をかけて見直すのみで、いつ実施するのでしょうか。</p> <p>次の項目が期限に気付いたもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町営住宅の建設</li> <li>・消防応援体制</li> <li>・住宅用火災報知機</li> <li>・教育（生徒用パソコン購入）</li> <li>・教育ありかた検討</li> <li>・パブコメ制度の確立</li> <li>・自治会再編の検討</li> <li>・地域集会施設の建設</li> </ul>	<p>計画の詳細については、担当課とも調整しているところであり、事業の評価・見直しとなっておりますが、事業の内容の記載と実施する時期をできる限り詳細に打ち出し、計画に位置付けているところあります。</p>	企画財政課
K 19	<p>基本構想19ページ「まちづくり基本姿勢」と31ページ「まちづくり戦略」との関係はどうなっているのか。</p>	<p>まちづくり基本姿勢とは、定住化を促すまちづくり推進に向け重視すべき3つの視点を置いた町の基本姿勢であり、まちづくり戦略とは、基本姿勢に基づき定められた町の将来像「緑と清流のまち、ゆとりを楽しむ きらめく松田」を実現するために、町の持つ魅力や特徴をより高めるために戦略的に取り組むものです。</p>	企画財政課
K 32 ・ 35	<p>まちづくり戦略事業と35ページ施策の大綱との関係がよくわからない。</p>	<p>まちづくり戦略事業とは、町の将来像である「緑と清流のまち、ゆとりを楽しむ きらめく松田」の実現に向け、町の持つ魅力や特徴をより高めるために戦略的に取り組んでいく各分野ごとの取り組みで、施策の大綱とは、将来像実現に向けて設けた6つの目標です。</p> <p>両者の関係が分かりやすくなるよう整理し、簡単な図表を差し込むようにします。</p>	企画財政課

該当ページ	意見概要	町の考え方 (対応)	所管課等
A 14	<p>スーパーがなくて困っております。</p> <p>ロマンス通りの小学校入口から横浜銀行くらいまでについて、            サントノレ（パン屋）→さがみや（おもちゃ）→府川（化粧品）→魚音（魚）→コンビニ→佐藤青果店→ヨコヤマ（酒店）→おざわ（糸屋）→亀井（豆腐）→中村（肉屋）→大坂屋（衣料品）→大坂屋（靴）→山下（化粧品）→寿司（とろしょう）→中沢酒店→横浜銀行            一軒一軒の距離が離れているのが難点ではあるが、買い物通りとして一考していただきたい。</p>	<p>町ではこれまでに、スーパーなどの誘致を関係者と交渉してみましたが、採算性・地理的条件・提供できる用地の条件などがあり、即座に対応することは困難な状況です。</p> <p>各商店は、後継者不足や買い物客の減少により、経営に苦労しているのが現状です。</p> <p>今後も町商工振興会と連携しながら商店街の活動を支援していきます。</p>	環境経済課
	<p>小田急新松田駅南口の開発や下り道（県道）の拡幅工事もさることながら新松田駅南口からJR松田駅北口を結ぶ自由通路の開設、その中に観光案内所や主要な商店街を形成していただきたい。</p>	<p>施策「新松田駅北口周辺整備の検討」において、御意見も参考にさせていただきながら総合的にあり方の検討を進めます。</p>	建設課 環境経済課
	<p>酒匂川左岸道路が三角土手で終わっている。</p> <p>松田高校前の川音川の堤防道路はガードレールもなく通行量が多く危険である。</p> <p>この対策に併せ、以前県の計画にあった川音川に橋を掛け小田急十文字橋・新十文字橋へと延伸する都市計画道路を県に強く要請されたい。</p>	<p>酒匂川左岸道路の延伸については、県では今後の検討課題としており、当町では構想路線として計画の具体化に向けた検討を行う必要があると考えていることから「かながわ交通計画」や同計画における道路網構想への位置付けを県へ要望しています。これについては、施策「道路網計画の調整」において、引き続き調整を進めます。</p> <p>また立花学園高等学校前の町道16号線については、平成21年度に県松田土木事務所付近の延長約80mについて平成21年度に拡幅改良しており、今後の整備については施策「町道・生活道路の整備促進」において、検討を進めます。</p>	建設課

該当ページ	意見概要	町の考え方 (対応)	所管課等
	<p>街の中心地に大型店を設置されたい。 地元商店街との相乗効果が上ると思われる。</p>	<p>町ではこれまでに、スーパーなどの誘致を関係者と交渉してみましたが、採算性・地理的条件・提供できる用地の条件などがあり、即座に対応することは困難な状況です。 一方で町としては、買い物がしにくい状況を打開するために松田の商店が力を合わせて、町民の希望に添えていただけるならば、当面はあえて大型スーパーの誘致を考慮することはないのではないかと考えています。 更には、野菜直売所としても人気が高まりつつあるコスモス館松田物産店の活用についても協議し、その支援の検討もしてまいりたいと考えています。 しかしながら、今後の定住化対策を考えますと、大手スーパーの誘致という選択肢もあわせて検討していく必要があるものと認識しております。</p>	<p>環境経済課 企画財政課</p>
	<p>施策の大綱の中に6つの柱（自然景観や都市基盤・生活環境等）が掲げてあります。 すべて重要でありますと同時に創造性豊かな活力を育む産業の戦略事業は町の活性化と財政を豊かにする為に重要であると思う。 毎年多くの方々が桜まつりを筆頭に松田山に都市住民が自然を求め訪れていますが、松田町は迷路になっていて分りにくいという話を良く聞きます。 国道246号線から沢入沢を通過して東名北側の側道に進入路が開設されれば基本構想にある地区空間形成も飛躍的に高まるのではないのでしょうか。</p>	<p>沢入沢付近における国道246号線への直接の出入りについては、近接して町民文化センター付近に出入口があることから、安全面や交通需要、受け皿である町道11号線の拡幅が必須であることを総合的に考慮し、現時点では整備する予定はありません。 また、桜まつり等においては西平畑駐車場の収容力、駐車場待ちの交通滞留、臨時駐車場への誘導の容易性といった車両交通の問題だけでなく、現道を多くの歩行者が通行することから、安全上、車両の集中は避けたいと考えています。 なお、桜まつりの対応については、案内等の充実に努めます。</p>	<p>建設課</p>
	<p>農業と連携した魅力ある観光のまちを推進するには街中の都市基盤整備と共に農道の拡幅整備は避けて通れません。</p>	<p>現在、観光農業として「みかんのオーナー制」などを実施していますが、現状の農道で対応しています。 今後、観光資源としての農業のニーズの変化等に対応するため、状況を踏まえながら農道の整備等を検討していきます。</p>	<p>環境経済課</p>

該当ページ	意見概要	町の考え方(対応)	所管課等
	<p>商店街が賑わいを失いつつある今どのように活気のある町を取り戻せるか、税金はどのように使われているのか。</p> <p>我々が安心して住める町になる為に町との協力もしていきたいと思う。</p>	<p>町では、町商工振興会や商店街などに対し、商店街が活性化するような事業や特産品開発事業に対し補助金を交付しています。最近では町内の商店を利用してもらうために、配達を行う店の一覧表を作成しました。この作成費の一部に町の補助金として税金が使われています。</p> <p>皆様には、商店街の活性化のためにも、一覧表を活用のうえ、町内の商店で買い物をしていただきたいと考えます。</p>	環境経済課
	<p>ダイジェスト版(仮称)松田町第5次総合計画基本構想・まちづくりアクションプログラム(案)の「計画の構成と期間」5行目:「まちづくりアクションプログラム」基本構想実現のための部門別の重要な施策と取り組み事業を示したもので・・・この部門別の部門とは何を指すのか。</p>	<p>アクションプログラムでは、施策の大綱を6つの柱(目標)とし、その下に「土地利用」や「自然環境の保全」等、各目標を実現するためのより細かな分類を行い、そこへ各施策や取り組みを位置づけました。</p> <p>その分類を示した体系表を基本構想の最終ページにも示しており、それをここでは部門と表現しました。</p>	企画財政課
	<p>74ページ実行計画の内容とまちづくり戦略事業の重点的に取り組む施策の内容が合っていないのはなぜか。</p>	<p>戦略事業の位置付けは、定住化を根本に置いた町の将来像である「緑と清流のまち、ゆとりを楽しむきらめく松田」の実現に向け、戦略的に進めていく取り組みであり、アクションプログラムについては、町が取り組んでいく施策を網羅的に記載しているものなので双方の内容に違いが生じています。</p>	企画財政課
	<p>町民懇話会での意見・発言がどのようなものか不明です。</p> <p>このときの意見を反映できたのでしょうか。</p>	<p>今回の懇話会での意見・発言について、町は真摯に受け止め、最終段階の調整としてヒアリングを実施した上で、行動できる計画(アクションプログラム)を作成してまいります。</p>	企画財政課
	<p>町民意向調査では、松田町は住みよいと感じている理由として「自分が生まれ育ったところである」「自分の家や土地がある」が上位にあるようですが、この回答者の年齢は多分高齢者と思われます。生産年齢者を対象としたら違ってくるのでしょうか。</p> <p>寄地区では50%を切っています。果たして町民の何%が住みよいつているのか疑問です。</p>	<p>町民意向調査だけではなく、より多くの若い世代の方々の意見を聴くために幼稚園、小中学校のお子さんがおられる方々との座談会も実施し、意見・提言などをいただきながら、この計画に反映しているところでもあります。</p> <p>また、町民意向調査の自由意見にも多くの若い世代の意見があり、これらも踏まえた上で計画づくりに取り組んでいます。</p>	企画財政課

該当ページ	意見概要	町の考え方(対応)	所管課等
	<p>分野別での主な意見では現状に対する要望が記載されていますが、松田町が目指す「緑と清流のまち、ゆとりを楽しむ きらめく松田」という大目標に向かって各分野がどのように行動するか、という発言が欲しかった。</p> <p>「学校教育」「生涯教育」の分野がなかったのは寂しい思いです。</p>	<p>将来像を達成するために、アクションプログラムで、町が主体となって行っていくことや関係機関、関係団体が行うことを分野別の施策の方針・目標を位置づけて行動してまいります。</p>	<p>企画財政課 教育課</p>
	<p>各分野における「基本目標指標」項目がすべて2項目ですが、他については、どうなるのでしょうか。</p>	<p>アクションプログラム（行動計画）の各施策で、松田スタイル（定住化等）の確立に向けて事業を展開し、目標を持って行動してまいります。</p>	<p>企画財政課</p>
	<p>下水道（寄地区の生活排水整備）が「計画に沿った処理施設の整備を進める」とありますが、町として計画を進める構想があるのでしょうか。</p>	<p>松田町生活排水処理施設運営審議会の答申のもと地元説明を行い、関係機関との調整を経て方針を決定した上で処理施設の計画的な整備を進めます。</p>	<p>建設課</p>
	<p>この総合計画が「絵に描いた餅」にならないようにするために、2年ごとに計画の責任者を含めて公表してください。</p>	<p>アクションプログラムに記載してあります総合計画の進行管理を毎年実施し、また、総合計画審議会にも報告して公表していく考えであります。</p>	<p>企画財政課</p>
	<p>パブリックコメントの実施は初めてのことだと思いますが、今後も重要課題に対してパブコメを実施してください。</p> <p>なお、資料は閲覧だけでなく、他の資料も含めて役場入口に置いていただけるとありがたいです。</p>	<p>アクションプログラムに記載してあります「パブリックコメント制度の確立」を実現し、定例的に実施してまいります。</p> <p>資料については、役場の窓口（税務住民課）と各課連携して提供できる資料については可能な範囲で置くこととします。</p>	<p>企画財政課</p>